＜訂正箇所＞　令和８年度（2026）学生便覧

赤字のとおり訂正となります。

（P58）

人文社会科学専攻

学位プログラム：アニメ・映像資源科学

学位分野	学位共通科目	プログラム専門科目	課題研究
文学	映像資源文化分野科目群から修得した４単位･1 モジュールを含む８単位･2 モジュールを、文学の学位に相当する分野科目群から修得すること。	~~現代社会科学プログラム専門科目群から6単位を修得すること。~~ アニメ･映像資源科学プログラム専門科目群から 6 単位を修得すること。	課題研究 I-F（映像資源文化）、II-F （映像資源文化）、III-F （映像資源文化）、IV-F （映像資源文化）を履修すること。
学術	映像資源文化分野科目群から修得した４単位･1 モジュールを含む８単位･2 モジュールを、学位の異なる分野科目群から修得すること。	アニメ･映像資源科学プログラム専門科目群から 6 単位を修得すること。	課題研究 I-F（映像資源文化）、II-F （映像資源文化）、III-F （映像資源文化）、IV-F （映像資源文化）を履修すること。

（P73）

○新潟大学大学院総合学術研究科における修士課程修了による学位授与に関する取扱要項

（令和８年４月１日大学院総合学術研究科長裁定）

第１　趣旨

この要項は，新潟大学大学院総合学術研究科（以下「研究科」という。）における課程修了による修士の学位授与に関する取扱いに関し，必要な事項を定めるものとする。

第２　学位申請論文の提出資格等

学位論文（特定の課題についての研究成果に関する報告書を含む。以下同じ。）審査を申請することができる者は，必要な研究指導を受けた者で，学位を受けようとする学期末において，次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1) 所定の修業年限以上在学し，かつ，所定の単位数以上を修得する者

(2) 優れた業績を上げた者として教授会が認めた者（新潟大学大学院総合学術研究科規程（令和８年院総~~？~~規程第１号）第８条の規定による履修者を除く。）で，１年以上在学し，かつ，所定の単位数以上を修得する者

（P84）

３　臨床心理士受験資格

人文社会科学専攻　人間文化科学プログラム臨床心理学分野を専攻し，下表の科目のうち，必修科目全てと，選択必修科目Ａ～Ｅのそれぞれについて１科目以上単位を修得し同専攻を修了した者は，修了後１年以上の臨床心理に関わる実務経験を得た後，臨床心理士試験の受験資格を得ることができます。

表　臨床心理士試験受験資格を取得するために必要な履修科目

区分	科目
必修	臨床心理学特論Ⅰ
必修	臨床心理学特論Ⅱ
必修	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）
必修	臨床心理面接特論Ⅱ
必修	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）
必修	臨床心理査定演習Ⅱ
必修	臨床心理基礎実習Ⅰ
必修	臨床心理基礎実習Ⅱ
必修	臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習）
必修	臨床心理実習Ⅱ
必修	臨床心理実習Ⅲ（心理実践実習）
選択必修Ａ	~~課題研究Ⅰ~~　　課題研究Ⅰ－Ａ（臨床心理学）
選択必修Ａ	~~課題研究Ⅱ~~　　課題研究Ⅱ－Ａ（臨床心理学）
~~選択必修Ａ~~	~~課題研究Ⅲ~~
選択必修Ｂ	人格心理学特論
選択必修Ｂ	発達心理学特論
選択必修Ｂ	認知科学特論
~~選択必修Ｂ~~	~~生涯発達心理学特論~~
選択必修Ｂ	学校臨床心理学特論（教育分野における理論と支援の展開）
選択必修Ｂ	メンタルヘルス教育特論（心の健康教育に関する理論と実践）
選択必修Ｃ	社会心理学特論
選択必修Ｃ	産業心理学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開）
選択必修Ｃ	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理的支援に関する理論と実践）
選択必修Ｃ	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論支援の展開）
選択必修Ｄ	精神医学特論（保健医療分野における理論と支援の展開）
選択必修Ｄ	障害児心理学Ⅰ特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）
選択必修Ｅ	心理療法特論Ⅰ
選択必修Ｅ	心理療法特論Ⅱ
選択必修Ｅ	投影法特論

注１：この表にある必修科目全てと，選択必修科目Ａ～Ｅのそれぞれについて１科目以上単位を取得する必要があります。

注２：必修科目および選択必修科目Ｅは，臨床心理学分野以外の学生が授業を履修することはできません。